

火災



火災は、空気が乾燥する時期に発生しやすく、工場から火災が発生した場合は被害が大きくなる危険性があります。消防本部では、火災予防、消防職団員の火災防ぎょ技術及び連携活動の向上を図る目的で、毎年11月に秋の火災予防運動に伴う特別消防訓練を行っています。

秋の火災予防運動に伴う特別消防訓練
令和5年11月12日
於：大和ハウス工業（株）三重工場

火 災

令和5年中は15件の火災が発生し、これら全火災での損害額は7,479千円でした。

火災件数は前年に比べて2件増加し、建物火災については昨年の4件から6件、林野火災は昨年の2件から3件に増加しています。

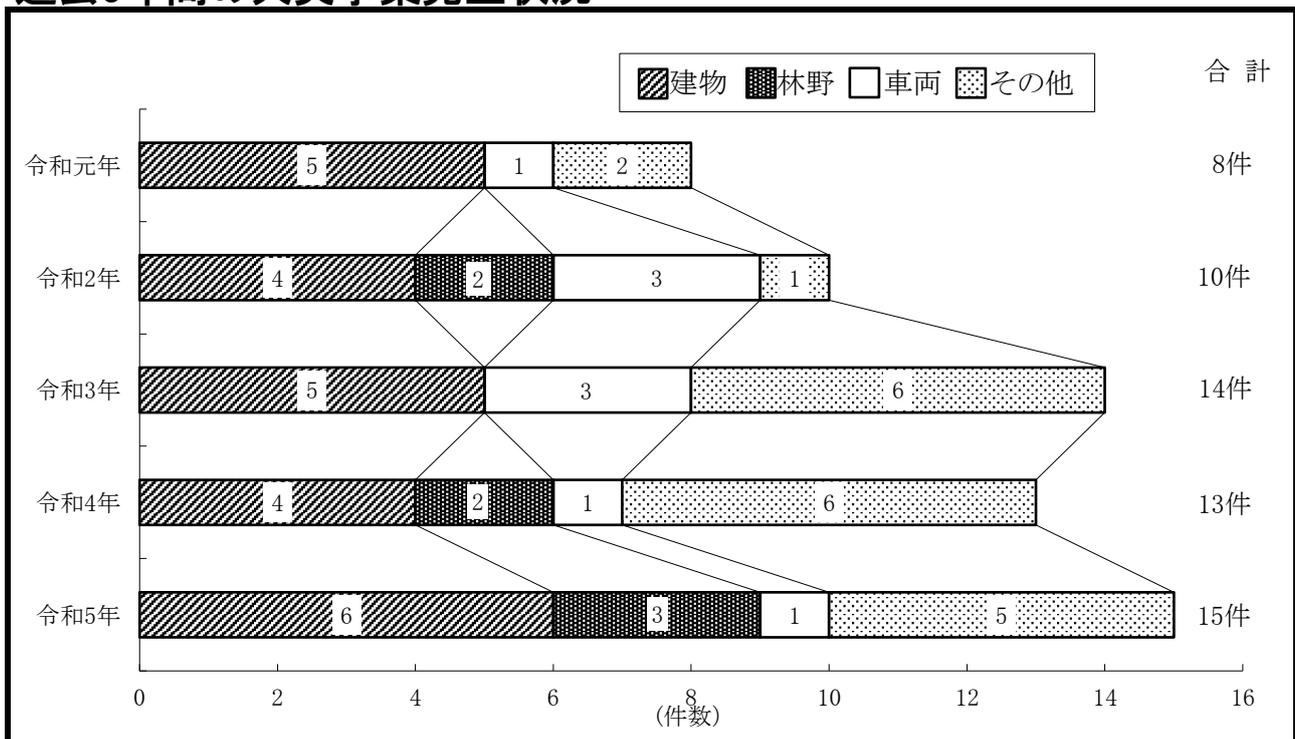
火災事案発生状況

区 分		年 別				
		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
全 国	火 災 件 数	37,683	34,691	35,222	36,314	
	出 火 率	3	2.7	2.8	2.9	
	1件当り損害額(千円)	2,410	2,990	2,959	2,802	
三重県	火 災 件 数	660	615	621	617	
	出 火 率	3.6	3.4	3.5	3.5	
	1件当り損害額(千円)	2,717	2,387	2,214	2,740	
菰野町	火 災 件 数	8	10	14	13	15
	出 火 率	1.9	2.4	3.4	3.2	3.6
	1件当り損害額(千円)	1,889	3,531	566	1,576	499

※出火率＝人口1万人あたりの出火件数

菰野町人口 41,056人(令和5年12月31日現在)

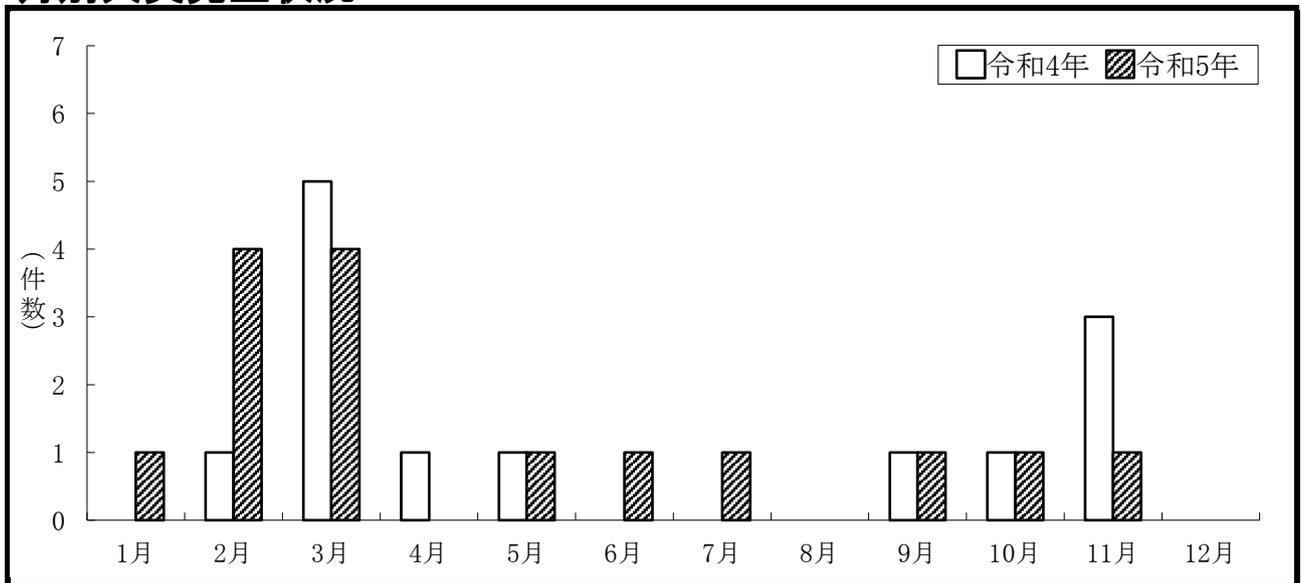
過去5年間の火災事案発生状況



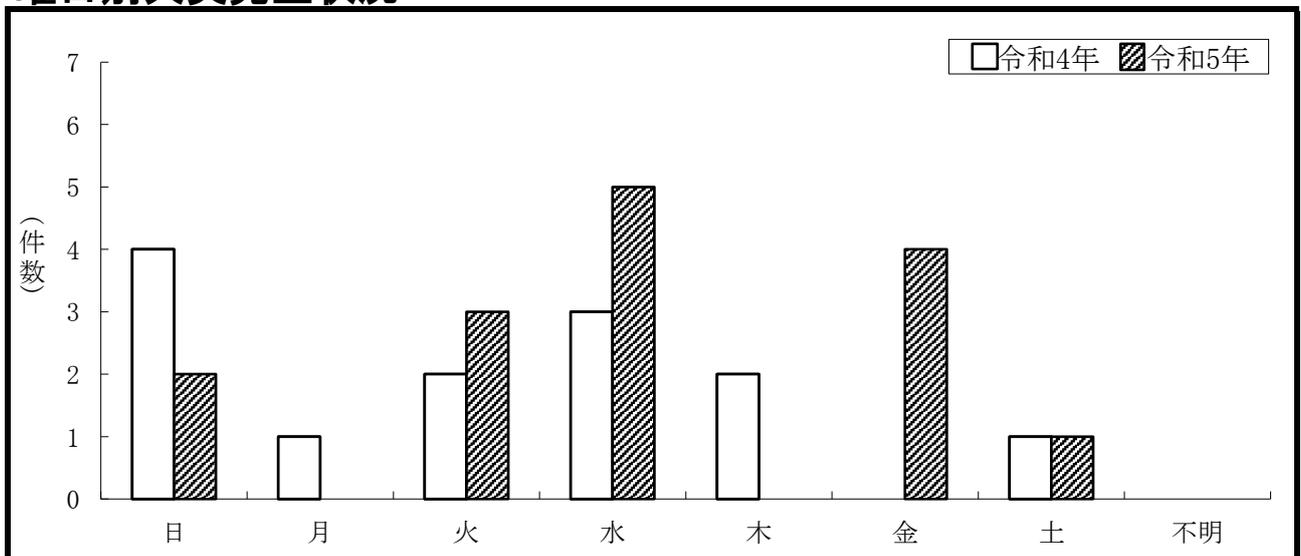
地区別火災発生状況

区分 地区	火災 件数	火災種別				建物 焼損面積 (㎡)	林野 焼損面積 (a)	焼損棟数					り 災世帯数	損害額 (千円)	死傷者	
		建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災			全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	合 計			死 者	負 傷者
菰野	4	2	2			333	2	1			1	2	2	4,154		2
鶉川原	3	2			1						2	2	1	1,576		
竹永	1				1									869		
朝上	2	1			1						1	1	1	100		
千種	5	1	1	1	2	60	60	1				1		780		
合計	15	6	3	1	5	393	62	2			4	6	4	7,479		2

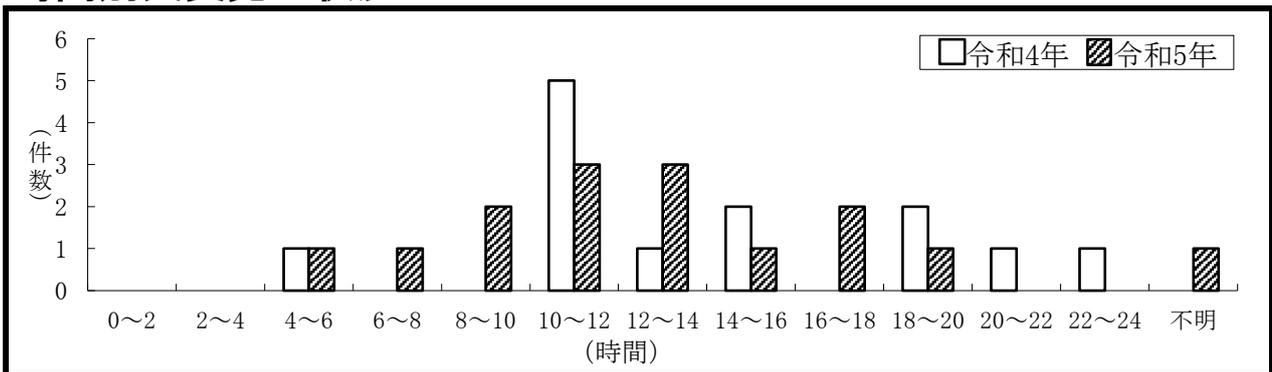
月別火災発生状況



曜日別火災発生状況



時間別火災発生状況



火災出動状況

種別 区分	火 災					非 火 災				管外
	建 物	林 野	車 両	その他	計	警 戒	誤 報 誤 認 虚 報	その他	計	
署単独出動		1			1	16		14	30	
第1出動	4	1	1	5	11					
第2出動										
第3出動										
事後聞知	2	1			3					
合 計	6	3	1	5	15	16		14	30	

火災出動区分詳細

火災種別	出動区分	消防本部・消防署出動車両	消防団出動車両
建物 航空機 危険物施設	第1出動	タンク車 ポンプ車 指揮車 3車両	地元分団 近隣分団 本部分団 4~5車両
	第2出動	タンク車 ポンプ車 指揮車 3車両	全分団11車両
林野	第1出動	タンク車 ポンプ車 水槽車 指揮車 4車両	地元分団 近隣分団 本部分団 4~5車両
	第2出動	タンク車 ポンプ車 水槽車 指揮車 4車両	全分団11車両
車両 特殊車両 危険物車両	第1出動	タンク車 ポンプ車 水槽車 指揮車 4車両	地元分団 本部分団 2~3車両
	第2出動	タンク車 ポンプ車 水槽車 指揮車 4車両	地元分団 近隣分団 本部分団 4~5車両
	第3出動	タンク車 ポンプ車 水槽車 指揮車 4車両	全分団11車両
枯草 その他	第1出動	タンク車 ポンプ車 指揮車 3車両	地元分団 本部分団 2~3車両
	第2出動	タンク車 ポンプ車 指揮車 3車両	地元分団 近隣分団 本部分団 4~5車両
	第3出動	タンク車 ポンプ車 指揮車 3車両	全分団11車両
中高層	第1出動	タンク車 ポンプ車 はしご車 指揮車 4車両	地元分団 近隣分団 本部分団 4~5車両
	第2出動	タンク車 ポンプ車 はしご車 指揮車 4車両	全分団11車両
トンネル (高速道路)	第1出動	タンク車 ポンプ車 水槽車 救助工作車 指揮車 5車両	
	第2出動	タンク車 ポンプ車 水槽車 救助工作車 指揮車 5車両	
事後聞知		タンク車 指揮車 1~2車両	

※高速道路内の火災は原則として消防団は出動しない。

火災発生状況及び出火原因状況

番号	火災種別	出火日時	出火地区 (区)	※覚知別	天候	風向	風速 (m/s)	気温 (℃)	
1	建物	1月6日(金) 16時00分	朝上 (一本木団地)	報知電話	曇	西北西	2	7	
2	建物	2月10日(金) 7時30分	菰野 (菰野第一区)	報知電話	雨	西	0	3	
3	その他	2月15日(水) 12時40分	竹永 (竹成)	報知電話	晴れ	北北東	7	3	
4	林野	2月18日(土) 10時30分	菰野 (菰野第一区)	報知電話	曇	東	1	9	
5	その他	2月26日(日) 11時05分	千種 (千草)	報知電話	晴	北北西	7	6	
6	その他	3月8日(水) 10時00分	朝上 (田口)	報知電話	晴	東	2	13	
7	林野	3月8日(水) 12時45分	菰野 (菰野第一区)	報知電話	晴	東北東	2	17	
8	その他	3月10日(金) 14時10分	千種 (音羽)	報知電話	晴	北	6	20	

※ 報知電話 = 119番 (携帯電話等含む)

事後聞知 = 鎮火後に覚知したもの

その他 = 消防吏員が覚知したもの

	湿度	出 火 原 因 等			火 災 概 要
	(%)	発 火 源	経 過	着 火 物	
	67	ロウソク	放置する、忘れる	合成樹脂と成形品	ペットボトルのキャップで自作したロウソク立てにロウソクの炎が接触して祭壇と床の間の一部を焼損したものの。
	82	器具付きコード	絶縁劣化による発熱	ごみ屑	多数の電気機器の電源ケーブルを束ねた状態で長年使用したことにより、電源コードが発熱し絶縁劣化となって発火、周囲のごみ屑に着火して焼損したものの。
	53	金属と切断機の衝撃火花	残り火の処置が不十分	枯草	高速切断機の火花が枯草の中に火種となって残っていたため枯草に着火し、周囲の可燃物に延焼してビニルハウス及び収容物を焼損したものの。
	59	枯草焼き	可燃物が動いて火源に触れる	枯草	枯草焼却した後の残り火により隣接する林野へ延焼したものの。
	47	火のついたゴミ	火の粉が散る遠くへ飛び火する	枯草	ゴミを焼却中に風に煽られ、枯草に延焼したものの。
	45	枯草焼き	火源が動いて接触する	枯草	刈り取った枯草を焼却中に延焼拡大したものの。
	38	不明	不明	枯草	畑周辺の立ち木及び下草が何らかの原因により延焼したものの。
	28	ガスバーナー	火の粉が散る遠くへ飛び火する	枯草	集積した枯草をガスバーナーで焼却していたところ、周囲へ延焼拡大したものの。

火災発生状況及び出火原因状況

番号	火災種別	出火日時	出火地区 (区)	※覚知別	天候	風向	風速 (m/s)	気温 (℃)	
9	車両	3月19日(日) 9時45分	千種 (千草)	報知電話	晴	北	5	13	
10	建物	5月16日(火) 17時45分	千種 (奥郷)	その他	晴	北	3	26	
11	その他	6月28日(水) 9時45分	鶯川原 (吉沢)	報知電話	晴	東	2	30	
12	林野	7月18日(火) 時間不明	千種 (奥郷)	事後聞知	晴	西	3	26	
13	建物	9月13日(水) 4時10分	鶯川原 (大強原)	報知電話	晴	西	1	22	
14	建物	10月27日(金) 12時30分	菰野 (大羽根園)	事後聞知	晴	南南東	2	22	
15	建物	11月7日(火) 18時55分	鶯川原 (下村)	事後聞知	晴	北	5	17	

※ 報知電話 = 119番 (携帯電話等含む)

事後聞知 = 鎮火後に覚知したもの

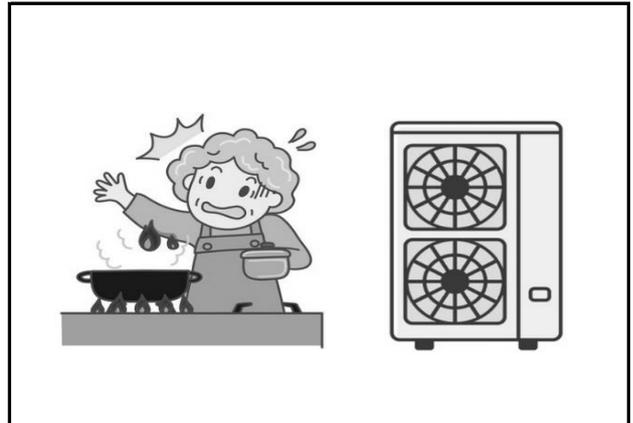
その他 = 消防吏員が覚知したもの

	湿度 (%)	出 火 原 因 等			火 災 概 要
		発 火 源	経 過	着 火 物	
	41	交通機関内配線	電線が短絡する	電気配線類	自動車用配線が振動によりマフラーに接触し被覆が溶融したため短絡しエンジン部を焼損したもの。
	42	火のついたゴミ	放置する、忘れる	その他	焼却中のゴミを消火せずその場を離れたため、付近の可燃物に延焼して倉庫を焼損したもの。
	72	その他	放置する、忘れる	第二石油類	油の混ざったドラム缶内の液体を蒸発させるためクレーンで吊り下げ、炎で炙ったままその場を離れたため発火してクレーン及びビニルトタンを焼損したもの。
	80	たばこ	消したはずのものが再燃する	枯草（生えたまま枯れたもの）	捨てられたたばこの吸い殻が再燃して下草に燃え移り延焼したもの。
	97	冷暖房機	機械の調整が適当でない	第三石油類	圧縮機内部の経年劣化による絶縁不良によりトラッキング現象が発生し、冷暖房機内の冷凍機油に引火して室外機を焼損したもの。
	59	ガスこんろ	可燃物が動いて火源に触れる	衣類	調理中のこんろの火が衣類に着火して焼損したもの。
	63	その他の電気機器	引火する	その他	静電気によりアクリル板に付着した切り屑がレーザー加工機から照射された熱により引火して周囲の収容物を焼損したもの。

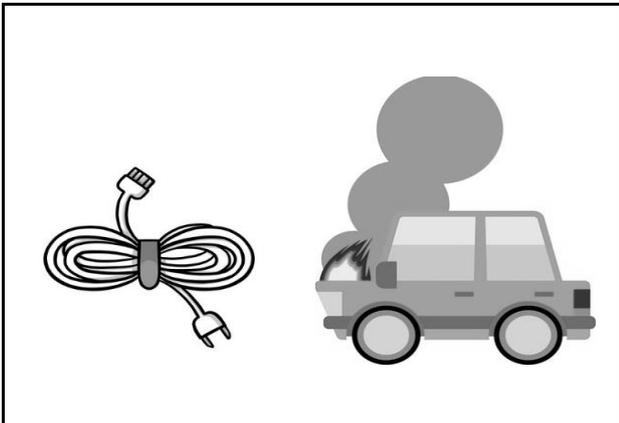
絵で見る火災原因（15件）



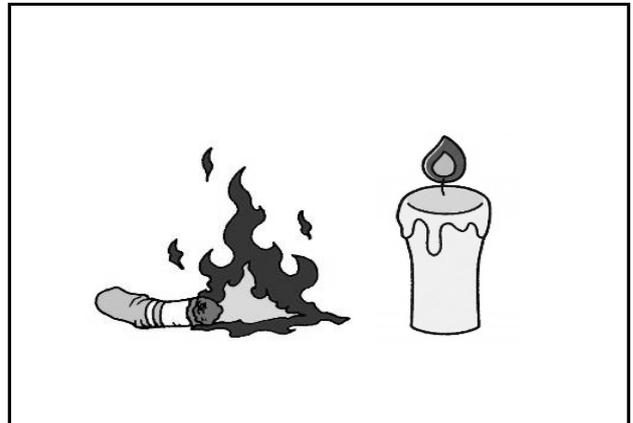
枯草・ゴミ焼き等 4件



コンロ・電気機器等 3件



電気コード・配線 2件



たばこ・ろうそく等 3件



切断機 1件



その他・不明 2件